

各 位

会 社 名 酒井重工業株式会社
 代 表 者 名 代表取締役社長 酒井 一郎
 コード番号 6 3 5 8 (東証 第 1 部)
 問 合 せ 先 管理部長 渡辺 秀善
 TEL 03-3434-3401

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 17 年 11 月 25 日の中間決算発表時に公表した平成 18 年 3 月期の通期業績予想及び連結業績予想を、下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 18 年 3 月期通期業績予想数値の修正 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 3 月 31 日)

(単位: 百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 17 年 11 月 25 日発表)	14,700	270	210
今回修正予想 (B)	13,520	35	120
増減額 (B - A)	1,180	305	90
増減率	8.0	-	42.9
前期 (平成 17 年 3 月期) 実績	13,678	184	275

2. 18 年 3 月期連結通期業績予想数値の修正 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 3 月 31 日)

(単位: 百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 17 年 11 月 25 日発表)	16,800	300	240
今回修正予想 (B)	16,500	60	120
増減額 (B - A)	300	360	120
増減率	1.8	-	50.0
前期 (平成 17 年 3 月期) 実績	14,884	70	76

3. 修正の理由

(1) 単体業績予想の修正

売上高につきましては、一段と厳しさを増す公共投資予算削減や談合問題による公共工事発注停滞などの影響により下期の道路建設機械需要が急減速した結果、下期国内向け売上高 (10 月 ~ 3 月期) が前年同期比 1 億 6 千万円減 (前年同期比 2.6% 減) の 3.3 億 1 千万円まで大幅な減少を余儀なくされ、通期売上高は前回予想値を下回る見通しです。

利益面につきましては、上記の国内向け売上高の急激な減少の結果、経常利益は前回予想値を下回り、マイナスになる見通しです。

当期純利益につきましては、資産効率改善の一環から保有有価証券を運転資金化したことに伴い投資有価証券売却益を計上致しましたものの、経常利益減少の影響で前回予想値を下回る見通しです。

(2) 連結業績予想の修正

連結売上高につきましては、通期国内向け連結売上高が前連結会計年度比 1.3 億 1 千万円減 (前連結会計年度比 1.4% 減) の 8.1 億 8 千万円まで縮小したのに対して、通期海外向け連結売上高を前連結会計年度比 2.9 億 4 千万円増 (前連結会計年度比 5.4% 増) の 8.3 億 3 千万円まで拡大させて参りましたが、国内向け連結売上高の急激かつ大幅な減少はカバーできず、前回予想値を下回る見通しです。

利益面につきましては、上記の単体業績の影響から、連結経常利益は前回予想値を下回りマイナスとなり、連結当期純利益につきましても前回予想値を下回る見通しです。

以 上